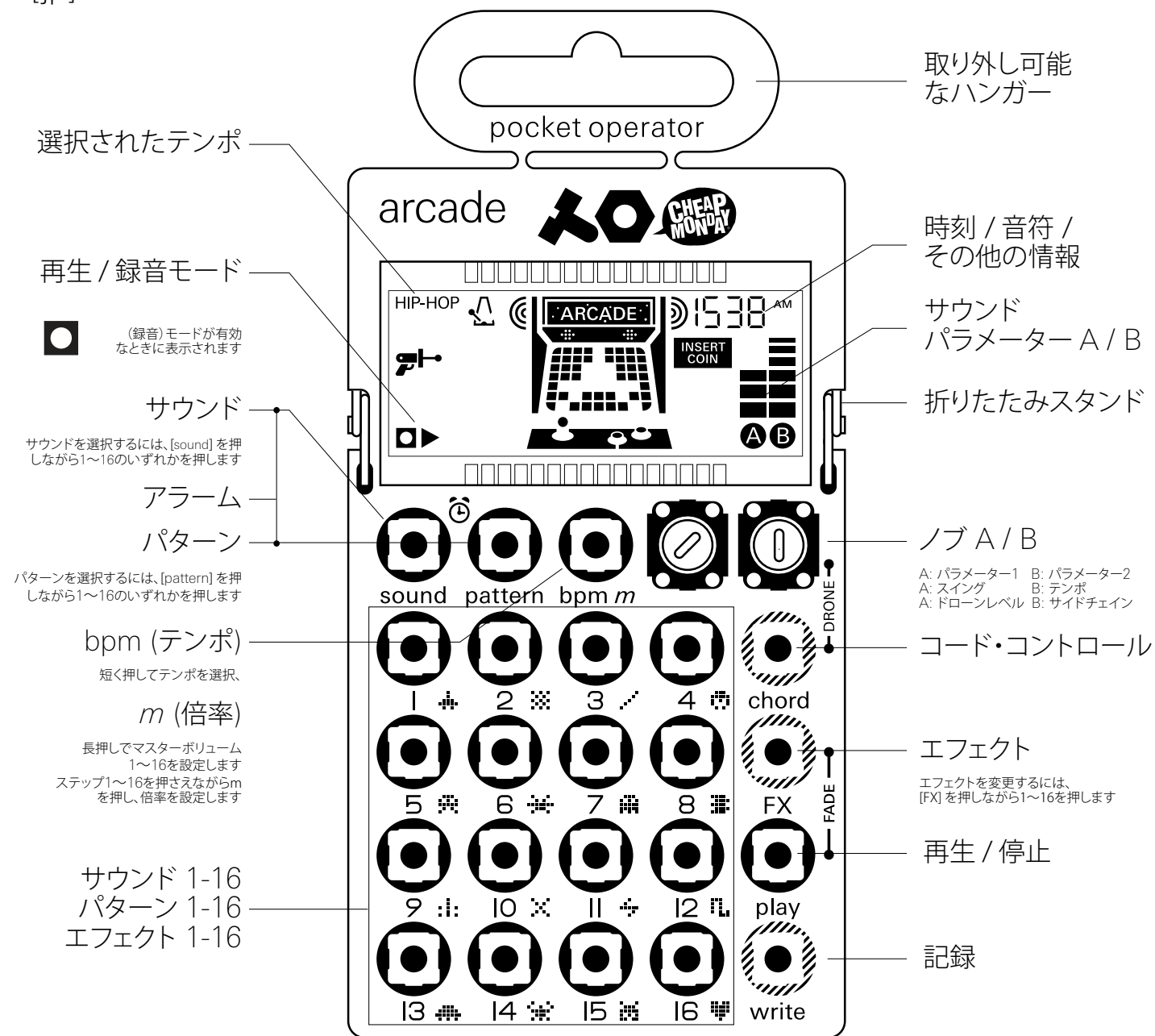


PO-20 arcade
ユーザーズマニュアル
[jp]



サウンド 1-16

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. ベース | 9. アルペジオ |
| 2. バスドラム | 10. メロディック・アープ |
| 3. スネアドラム | 11. フォーリング・アープ |
| 4. ハイハット | 12. オクターブ・アープ |
| 5. タム | 13. リード |
| 6. ブリップ音 | 14. ビブラート |
| 7. ハードシンク | 15. ポルタメン |
| 8. ノイズエフェクト | 16. エコー |

コード 1-16

- | | |
|---------|----------|
| 1. dm | 9. am |
| 2. em | 10. C/A |
| 3. Esus | 11. dm/A |
| 4. E | 12. D/A |
| 5. F | 13. A |
| 6. G | 14. B/A |
| 7. C/G | 15. C |
| 8. E/G# | 16. D |

エフェクト 1-16

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. ソロ・コード | 9. フィルイン |
| 2. ソロ・コード + リード | 10. フィルイン (高速) |
| 3. ソロ・ドラム | 11. リトリガー |
| 4. ソロ・ドラム + ベース | 12. リトリガー (高速) |
| 5. ローパス・スロー・スイープ | 13. グリッチ |
| 6. ローパス・ファースト・スイープ | 14. グリッチ (高速) |
| 7. ハイパス・フィルター | 15. ブラインド |
| 8. ハイパス・スイープ | 16. 上昇型アルペジオ |

1. 使ってみましょう

電池

新しい単4乾電池を2本入れます。プラスとマイナスの極性にご注意ください。

時刻設定

ノブAを回して時間単位、ノブBを回して分単位で時刻設定を行います。いずれかのキーを押して確定し、終了します。

アラーム時計

[sound] と [pattern] を押します。ノブAで時間単位、ノブBで分単位のアラーム時刻を設定します。(アラームを解除するには、ノブAを一番下まで回します。) 1~16のいずれかのキーを押してアラームのパターンを設定します。アラームを止めるには、いずれかのキーを押します。

時刻のリセット

時刻設定をリセットするには、一度電池を抜いて入れ直し、初めからやり直します。

2. 再生

パターンの選択

[pattern] を押しながら、1~16のいずれかのキーを押してパターンを選択します。選択中のパターンに該当するLEDが点滅します。

playキー

[play] を押して再生を開始します。もう一度 [play] を押して再生を停止します。

シーケンサー

1つのパターンは16ステップで構成されます。

3. パターンの作成

サウンドの選択

[sound] を押しながら、1~16のいずれかのキーを押してサウンドを選択します。[sound] を押しながら16を押すと、マイクロ・ドラムが有効になります。

[write] を押します。

録音記号がディスプレイに点灯します。グリッドにサウンド/音符を入力します。選択中のステップが点灯します。[play] を押して作成したパターンを再生します。

パラメーターのロック

再生中に [write] を押さながらノブを回すと、サウンドのパラメーターが徐々に変化します。1~16のいずれかのキーを押しながらノブを回し、その特定のステップのサウンド・パラメーターを編集します。ほとんどのサウンドでは、パラメータ1がピッチ、パラメータ2が波形をコントロールします。

4. コード

[chord] を押しながら、1~16のいずれかのキーを押してコードを選択します。裏ページの図を参照してください。再生中、次のパターンの始まりで変更が有効になります。

[chord] を押しながら、1~16キーのシーケンスを押して最大128のコードのチェーンを

作成します。1つのパターンを繰り返して選択することも可能です。例: 9、9、9、16と入力すると、3パターンの間コード9を再生してからコード16を再生します。その後、シーケンスは初めから繰り返して再生されます。

5. ライブ・エフェクト

エフェクトを変更するには、[FX] を押しながら1~16のいずれかのキーを押します。裏ページの図を参照してください。エフェクトの一部は、相いれません。フィルイン、リトリガー、グリッチの各エフェクトは、次のパターンが始まるまで続きます。ソロ・エフェクトは、シーケンスが停止しているときに、事前に起動することができます。

ドローン

[chord] を押さながらノブを回すと、現在のコードのドローン再生を制御できます。

フェードアウト

再生中に [FX] と [play] を押してフェードアウトを行い、シーケンスを停止します。

6. テンポとスイング

[bpm] を押して、テンポを変更します。ディスプレイの右上隅にテンポが表示されます。HIP HOP (80 bpm)
DISCO (120 bpm)
TECHNO (140 bpm)
テンポを微調整するには、[bpm] を押さながらノブBを回します (60~240 bpm)。

7. ボリューム

マスターボリュームを設定するには、[bpm] を押しながら、1~16のいずれかのキーを押します。

8. ライブ録音

再生中に [write] を押しながら、1~16のいずれかのキーを押して音符をパンチインします。入力した音符はテンポ設定に応じてクオンタイズされます。パンチイン操作が完了したら、[write] を放します。

9. ステップ・マルチプレイヤー

[write] モードで [bpm] を押しながら、1~16のいずれかのキーを押し続けると、そのステップに繰り返して入力されます。[bpm] を複数回押すと、2、4、8、16の倍率設定を切り替えられます。

10. 作曲

(パターンのチェーン)

パターンのコピー

[write] と [pattern] を押さながら、1~16のいずれかのキーを押すと、現在選択されているパターンが新しいスロットに複製されます。

パターンの消去

[chord] と [pattern] を押すと、現在選択されているパターンが消去されます。

パターンのチェーン

[pattern] を押しながら、1~4キーのシーケンスを押して最大128のパターンのチェーンを作成します。1つのパターンを繰り返して選択することも可能です。例: 1、1、1、4と入力すると、パターン1を3回再生してからパターン4を再生します。その後、シーケンスは初めから繰り返して再生されます。

10. 複数のユニットを同期

標準オーディオケーブルを使用して、複数のユニットを接続します。マスターユニットがスレーブユニットのテンポを制御します。マスターユニットの [chord] を押しながら [bpm] を押し、同期モードを切り替えます。この操作を繰り返して行うことで、ディスプレイの右上隅に表示された各種モードを切り替えます。スレーブユニットの [play] を押してマスターのクロック同期を待ちます。マスターユニットの [play] を押して開始します。

同期モード

5つの同期モードがあります。既定モードは「SY0」です。同期を使用したときは、信号はオーディオ信号 (右チャンネル) と同期信号 (左チャンネル) とに分けられます。

同期のシナリオ

例A

チェーン: PO-20 → PO-12 → PO-14
設定: SY1 SY5 SY4

例B

チェーン: external → PO-20
設定: volca SY2
iphone
computer
synckontrol

例C

チェーン: ext. → PO-20 → PO-16
設定: SY3 SY4

例D

チェーン: PO-20 → ext. (分岐ケーブル)
設定: SY1

免責条項

teenage engineeringは、あらゆる合理的な努力を払い、本製品の精度と信頼性をお届けしておりますが、teenage engineeringもサードパーティーのサプライヤーも本製品の販売、使用に関して生じたいかなる損失、損害に対し、一切責任を負いません。ただし、下記は例外とします。a) 当社の過失または当社での勤務において当社の社員または代理店の過失により生じた人身傷害。b) 当社の重大な過失または故意の不正行為により生じたその他の直接損害または損傷。満足のゆく品質、特定目的への適合性の保証を含め、すべての明示的または黙示の条件、保証、約束は、口頭または書面にかかわらず、除外されます (ただし、法令により明示的に記載または暗示されている条件、保証、約束は除外できません)。